

裏磐梯だより



磐梯朝日国立公園
裏磐梯ビジターセンター



No.65
2014年3月

季節の一枚 Ⅱ

「中瀬沼とバッコヤナギ」

中瀬沼展望台のすぐ近くのバッコヤナギの木が、昨年末からの大雪により幹の途中から折れてしまいました。それが3月になって、どの木よりも早くその垂れ下がってしまった枝から一斉に芽吹きが始まりました。ネコヤナギのようなふわふわの毛をまとった芽は春の日差しに反射してキラキラと輝いています。やがて辺りが萌黄色に染まる頃、花を咲かせ、その後綿毛のような種を飛ばします。バッコヤナギの「バッコ」とは「婆っこ」のことだそうです。種の綿毛をお婆さんの白髪に例えての名前ですが、なぜ「爺っこ」ではないのかについては深く詮索するのはよみましょう。裏磐梯にも一歩ずつ春の足音が近づいてきています。

(撮影日 2014年3月9日)

20 年 月 日
来館記念スタンプをどうぞ